

## 令和3年度 中国四国農政局国営土地改良事業等 環境に係る情報協議会（環境情報協議会）議事概要

1. 日 時：令和3年12月20日（月）13:00～14:30

2. 場 所：岡山第2合同庁舎5階積算事務室

3. 出席者：別紙（出席者名簿）のとおり

4. 議事概要

道前道後用水地区における環境配慮計画（案）の内容について説明を行い、意見交換を行った。

### 【■委員】

横谷調整池の水位変動実績は夏季に最大でも5m程度、水位変動が少ない年で1～2m程度であり、かつ、浅場が露呈してもすぐに回復しているようなので、工事期間中に土嚢により浅水域を確保し水生昆虫、両生類等を保全する対策は妥当であると思われる。ただし、土嚢でせき止める際は、現状の満水位と変わらない水深となるように土嚢の高さを検討して頂きたい。

### 【■委員】

■や■が重要種として■で確認されているが、ここではどのような工事を行うのか。

### 【説明者】

既存施設の改修であり、■川の流れを止めることなく工事を行う。

### 【■委員】

■や■は堰の下流側で確認されたようなので、湛水域が確保されるのであれば問題ないと思われる。

### 【■委員】

横谷調整池及び通谷調整池は、工事期間中の水源確保をどのようにしていくのか。また、通谷調整池の湖辺には、観光施設が存在し、水面自体が景観要素となっている。工事期間中も、同調整池の水面は確保されるのか。

### 【説明者】

工事期間中も、両調整池を経由して、農地にかんがい用水を供給する予定である。横谷調整池は、調整池内の水を落とし仮設導水管、取水口、仮設排水路を通じて、直接下流の受益へ配水する計画である。通谷調整池は、ピーク時の農業用水が不足するため、必要分を貯留した上で、工事を行う予定である。

### 【■委員】

最近年の生物調査のうち、特に植物の外来種は増えているのか。

### 【説明者】

通谷調整池、横谷調整池では、植物は令和2年度以降調査していない。

### 【■委員】

調査を入れるようであれば、植物の調査を行って頂きたい。特に特定外来生物の外来アザラ類が増えているのかどうかを確認頂きたい。

### 【**[ ] 委員】**

浅瀬設置について、一般的に湿地帯を人工的に作るのは難しい。しかし、横谷調整池は自然の地形を利用して浅瀬を設置するため問題はないと思うが、気象状況に伴い水位変動も想定され、土嚢設置後も浅瀬の状況を確認した方が良い。

また、工事に入る前に、工事関係者にも環境配慮対策について研修等を行い、環境配慮として何が重要な理解して頂く必要がある。

### 【**[ ] 委員】**

愛媛県内では、外来アザラ類が、水田部で突然的に発生することはある。しかし、今回の工事エリアでは、急に増えているという感じはない。また、[ ] と [ ] は、愛媛県内では絶滅の危惧が非常に高まっており、もし工事の中で発見したら保全をお願いしたい。

### 【**[ ] 委員】**

昔、[ ] で [ ] が確認され、愛媛大学が再放流したことがある。もう、[ ] は生息していないと言われているが、5年程前に潜水した際に、[ ] を一瞬見たような気がする。[ ] では、そのような在来種の遺伝子をもった個体が生息している可能性があるため、発見した際は、注意して頂きたい。また、[ ] には、もともと魚道はあるのか。今回の改修で設置するのか。

### 【説明者】

もともと魚道はなく、今回の改修でも設置の予定はない。

### 【**[ ] 委員】**

[ ]あたりに[ ]の産卵場を確認したことがあり、産卵時期の[ ]での工事には注意頂きたい。

### 【**[ ] 委員】**

現時点での確認種ではないが、今後、工事エリアで、[ ]や[ ] が発見されたときは、注意が必要である。

### 【**[ ] 委員】**

[ ]は、新しい愛媛県のレッドデータブックには、在来種ではないということで、記載されていない。しかし、[ ]周辺には[ ]が生息している。もし、[ ]を発見したときは、注意が必要である。

### 【**[ ] 委員】**

[ ]は園芸種でもあり、岡山県では複数の拠点で見ることができるが、愛媛県では自生しているという点で希少であり、保全の際はその地域性・希少性を理解してもらう必要がある。

### 【**[ ] 委員】**

通谷調整池は愛媛県でも観光資源と位置づけられており、特に湖面を観光要素として利用している事業者も存在する。このため、工事期間中の水位変動等を、事前に事業者へ説明した方が良い。

(別紙)

令和3年度 中国四国農政局  
国営土地改良事業等環境に係る情報協議会

出席者名簿

常任委員（五十音順）

井口 梓	愛媛大学社会共創学部 准教授
沖 陽子	岡山県立大学 学長
角道 弘文	香川大学創造工学部 教授
菊池 洋之	愛媛県土地改良事業団体連合会 専務理事
關 伸吾	高知大学農林海洋科学部 教授

非常任委員

山本 貴仁	特定非営利活動法人 西条自然学校 理事長
-------	----------------------

中国四国農政局

農村振興部	部長	柵木 環
	地方参事官（特命・事業計画）	渡邊 史郎
	設 計 課 長	由谷 倫也 (WEB)
	農 村 環 境 課 長	前園 博幸 (WEB)
	事 業 計 画 課 長	小野寺 文彦
	水 利 整 備 課 長	有福 健二 (WEB)
四国土地改良調査管理事務所	所長	平山 真大

注：(WEB)は、WEBによる出席